

5 中高生と社会をつなぐなど、時代にあった地域を作る ⑩街を明るくするプロジェクト

アイデア工房会議での、夜間、通学路・商店街などが暗く、安心・安全という点で不安があるという意見から、行灯（あんどん）で照らすことで町全体を明るくするイベントの企画をまちづくりコーディネーターに依頼。池野駅駅舎の PR と養老鉄道存続支援も兼ねた、行灯制作ワークショップイベントを行う。

●K P I 達成状況

- 1) 街を明るくするイベント実施件数 : 平成 29 年 3 月 1 件 → 1 件
2) 街を明るくするプロジェクト参加者数 : 平成 29 年 3 月 100 人 → 100 人

●進捗状況

・企画、製作

プロジェクトはまちづくりコーディネーターを中心に、まちづくり工房プロジェクトのメンバーが参加。「せっかくなら駅舎の改修に合わせて、養老鉄道の行灯をつくろうよ!」という意見から、町の大工職人「木工工房 沖敏行氏」に設計を依頼し、暗い夜道をねぶたのように練り歩ける、車輪がついた行灯を製作することに。まちづくり工房夜のワークショップにて、多くの町民に関わってもらえるようにイベントの企画を行い、骨組み等はプロジェクトメンバーにより製作を行った。



・全 3 回ワークショップ開催

- ・第 1 回 1 月 28 日（土）西公民館
- ・第 2 回 2 月 4 日（土）中央公民館多目的ホール
- ・第 3 回 2 月 11 日（土）中央公民館多目的ホール

子どもからお年寄りまで、多世代にわたってワークショップに参加。作業は和紙の色塗りと貼付等。町広報、新聞、SNS 等を活用し PR を行い、約 100 名の参加者数となった。



・行灯のお披露目

2 月 27 日（月）～3 月 16 日（木）中央公民館ロビーに展示。
3 月 18 日（土）

まちづくり工房「霞溪舎（かけいしゃ）」
オープニングイベントにて、点灯イベント、
撮影会等のお披露目。



●今後に向けた課題

- ・行灯の展示、活用方法